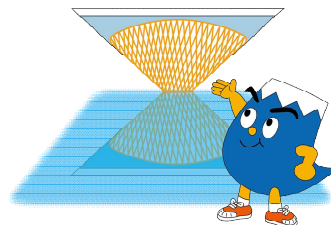


**2025 年度 静岡県富士山世界遺産センター
富士山世界文化遺産出前講座
— 利用の手引き —**



静岡県富士山世界遺産センターの教育普及スタッフや研究員が、世界文化遺産「富士山」の後世継承を目的として、基礎知識から専門分野まで、わかりやすく解説します。

<実施対象と講座区分>

対 象	講座区分
学 校・一 般	教育普及スタッフ が担当する入門編的な講座【富士山入門】や、研究員が担当する専門分野の講座【専門講座】を実施します。

※ 講師料や交通費等の費用は無料です。(県内での実施に限る)

※ 県外はオンラインによる実施のみ受け付けます。

<活用方法>

対 象	活用方法(例)
学 校	・静岡県富士山世界遺産センター来館の事前学習・事後学習 ・総合的な学習の時間(富士山学習、地域研究、環境学習 等) ・世界遺産富士山を学ぶ講話・講座 ・課外活動(校外学習、部活動等) (朝霧野外活動センター等、外部施設へも出張します。) ・各種研修(教職員に対する研修も行います。) ※児童、生徒との質疑応答にも対応します。
一 般	・生涯学習センターや公民館、図書館などで行われる教養講座 ・ボランティア団体などのスキルアップ講座等

※注意事項

- (1) おおむね 10 名以上の団体を対象とします。ただし、営利目的や政治活動、その他本事業の趣旨に適さないと認められる場合、出前講座の対象となりません。
- (2) 実施日時については、9:00～17:00 を原則としています。土・日・祝日や繁忙期は、センター内の業務を優先するためお断りする場合もございます。
- (3) 連続講座(同じ受講者様に対して複数回の講座を実施)には対応しておりません。

<申し込み方法> … 申込用紙に必要事項を御記入の上、メール又は FAX にてお申込ください。

<問 合 せ 先 > … 静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課

電話番号 0544-21-3776 FAX 番号 0544-23-6800

メールアドレス mtfujii-whc@pref.shizuoka.lg.jp (担当 長嶋)

【富士山入門】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対 象
教育普及 スタッフ	講 義	1. <u>ふじさんってどんな山？</u> クイズをしたり、お話を聞いたりして、世界遺産「富士山」のことを楽しく学習します。	幼稚園 小学生(低学年) 特別支援学校
	講 義	2. <u>世界遺産の富士山を学ぼう</u> 世界文化遺産「富士山」の文化的な価値について、わかりやすく解説します。	小学校(高学年) 中学校・高 校 特別支援学校・一 般

【専門講座】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対 象
文 化・ 芸 術 (美術) (松島教授)	講 義	1. <u>富士山と源氏物語—“古典”の政治学</u> 日本文化のなかで規範的な地位を築いてきた富士山と『源氏物語』。本講座では江戸城障壁画を媒介としながら、その政治的、文化的な相関関係をひもといていきます。	大 学・一 般 源氏物語の基礎的な知識が必要です。
	講 義	2. <u>日本の美と心 —富士山</u> 富士山絵画一千年の歴史をたどりながら、「芸術の源泉」としての文化的な意義について考えます。	中学校・高校・ 大 学・一 般 (連続講座・ゼミ形式 可)
	講 義	3. <u>徳川将軍と富士山</u> 徳川将軍と富士山をめぐる政治的・文化的関係について、富士山絵画や関連史料を参照しつつ解説します。	大 学・一 般 (連続講座・ゼミ形式 可)
	講 義	4. <u>海を越えた富士山—外国に伝わされた絵画と工芸</u> 近世・近代に日本から外国にもたらされた富士山をかたどった美術・工芸品を紹介し、その背後にある知られざる“歴史秘話”をひもときます。	中学校・高 校・ 大 学・一 般
火 山・ 地 質・ 防 災 (小林教授)	講 義	1. <u>静岡県の活火山を比較してみよう</u> 静岡県の大地的成り立ちのほか、県内の3つの活火山を比較しながら、富士山の特徴を解説します。	小学校・中学校・ 高 校・一 般
	講 義	2. <u>富士山の噴火史と火山防災(ハザードマップの読み方)</u> 火山災害とは何か？また、富士山の噴火史の特徴、ハザードマップの読み方について解説します。	中学校・高 校・ 一 般
	講 義 もしくは 現地講座	3. <u>富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形と地層から読み解く</u> 【講義】富士山の噴火によって作られた地形の成り立ちを様々な教材を用いて解説します。 【現地講座】火山の地形の拡がりを実地で感じ、本物の噴出物(火山灰や溶岩)に触れることで生きている富士山を解説します。 講座開催場所(例) ※場所によっては実施時期が限られます。 ① 富士山の斜面に開いた大小の火口：富士宮口五合目ー宝永火口 ② 宝永噴火が残した地形と噴出物：水ヶ塚駐車場ー御殿場口五合目 ③ 富士山西麓を流れ下った溶岩流：陣馬・白糸の滝、猫沢一釜口峡注) 現地集合・現地解散です。開催場所によっては駐車スペースに限りがあるため、極力乗り合いで参加ください。また、受講者の傷害保険への加入が必須となります。	一 般 (20名まで)
	講 義	4. <u>富士山が与えてくれる恵みについてー湧水・地下水</u> 富士山の湧水や地下水の特徴とそのメカニズムについて、最新の科学的知見と独自の観測分析データをもとに解説します。	高 校・一 般

歴 史 (信 仰) (大高教授)	講 義	1. <u>富士山信仰を歴史から学ぶ</u> 原始・古代から中世、近世、近代にかけて移り変わる時代の中で、富士山への信仰を遙拝（ようはい）・登拝（とはい）・巡拝（じゅんぱい）・近代登山といった流れから学んでいきます。	小学校(高学年)・ 中学校・高 校・ 一 般
	講 義	2. <u>富士山の参詣曼荼羅(さんけいまんだら)の絵解き(えとき)</u> 室町時代の人々の信仰登山の様子を描いた宗教画「富士曼荼羅図」を絵解き解説します。	中学校・高 校・ 一 般
	講 義	3. <u>富士山の縁起(えんぎ)を知る～赫夜姫(かぐやひめ)</u> 富士山の昔話や伝承をまとめた縁起(えんぎ)と呼ばれる古記録では、富士山の神様は赫夜姫とされていた時代がありました。富士山の縁起に記される神話の世界を紐解きます。	中学校・高 校・ 一 般
	講 義	4. <u>富士山の「合目」標記の変遷</u> 富士山の各登山道には「○合目」という「合目」標記がありますが、各登山道によって標高も違い、同じ登山道でも時期によって変遷が見られます。複雑な「合目」標記を解説します。	高 校・一 般
民 俗 (井上准教授)	講 義	1. <u>富士山のふもとで生きる</u> 富士山麓で見られる多様な生業や産業から、人々の暮らしと富士山との関わりについて解説します。	小学校(高学年)・ 中学校・高 校・ 一 般
	講 義	2. <u>頂に挑む～登山案内図や登山記にみる富士登山</u> 江戸時代から昭和初期にかけての富士登山について、当時の登山記や登山案内図からご紹介します。	中学校・高 校・ 一 般
	講 義	3. <u>富士山の御札(おふだ)</u> 富士山の周辺の宗教施設で刷られた御札(おふだ)類から、富士山に対する人々の多様な願いの姿を探ります。	高 校・一 般
	講 義 (実 習)	4. <u>日本の象徴－富士山</u> 明治時代から現代にかけて発行・製作された絵はがきや写真、鳥瞰図、引札といった視覚的な媒体から、日本の象徴となった富士山の姿を解説します。	中学校・高 校・ 一 般
文 学 (青木准教授)	講 義	1. <u>絵とともに楽しむかぐや姫の物語と富士山</u> 江戸時代に作られた竹取物語絵を見比べながらストーリーをたどることで、物語の内容や捉え方の違いについて理解を深めます。	小学校・中学校
	講 義	2. <u>『竹取物語』と儀式の場としての富士山</u> 『竹取物語』の結末では、富士山でかぐや姫の手紙と不死の薬を焼く場面が語られます。この場面を帝による国家祭祀の儀礼として捉え、物語で語られる意味を解説します。	高 校・大 学・ 一 般
	講 義	3. <u>『竹取物語』と富士山のかぐや姫伝承</u> 『竹取物語』と富士山周辺に伝わるかぐや姫伝承には、富士山のエピソードに大きな違いがあります。物語と伝承を読み比べ、人々がなぜ異なる話を求めたのかについて考えます。	中学校・高 校・ 大 学・一 般
	講 義	4. <u>『伊勢物語』の旅と富士山</u> 『伊勢物語』の主人公在原業平は東国に下る途中、富士山を目にします。この業平の旅を物語と絵から読み解きます。	中学校・高 校・ 大 学・一 般

✉ mtfuji-whc@pref.shizuoka.lg.jp FAX 0544-23-6800

※火山・地質・防災の講座「3. 富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形と地層から読み解く」の現地講座を希望する場合は、「現地講座 申込書」にてお申込みください。

送付票は不要です。この申込用紙のみ FAX して下さい。

現地講座 申込用紙

現地講座について、センター担当職員と日程・内容等について調整のうえ、お申込みをお願いいたします。
申込用紙の送信前に、静岡県富士山世界遺産センター（tel: 0544-21-3776）に必ずお電話ください。

団体名			
受講者について (どのような団体か、 年齢層など)		参加人数	_____人
団体所在地 もしくは 責任者住所	〒 _____		
連絡先	電話 (FAX 番号)		
	メールアドレス	_____@_____	
フリガナ 御担当者氏名	(緊急時連絡可能な電話番号: _____)		
希望日時 ※希望順に御記入下さい	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____) 曜日	午前・午後 _____ 時 _____ 分から 午前・午後 _____ 時 _____ 分 (_____ 分)	
	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____) 曜日	午前・午後 _____ 時 _____ 分から 午前・午後 _____ 時 _____ 分 (_____ 分)	
	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____) 曜日	午前・午後 _____ 時 _____ 分から 午前・午後 _____ 時 _____ 分 (_____ 分)	
開催場所や内容に についての希望			
当日の保険加入を前提に申し込みいたします。 担当者ご署名 _____			
センター来館予定	有 (_____ 月 _____ 日) ・ 無 ・ 検討中		

送付票は不要です。この申込用紙のみ FAX して下さい。

火山・地質・防災 「3. 富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形と地層から読み解く」の現地講座について

- 1 本講座は、御依頼いただく団体の行事の一部に講師を派遣するものです。
集合場所までの移動手段や費用は参加者でご用意下さい。
講師は原則、現地集合、現地解散となります。
なお、他の出前講座同様に、講師派遣に係る報酬・交通費はいただいております。
- 2 万が一に備えて、傷害保険(1日レジャー保険等)への加入をお願いしております。
保険の加入手続きは、主催される団体様にお願いしております。
なお静岡県富士山世界遺産センターでは安全に配慮して講座を実施しますが、万が一の講座中のケガ等については責任を負いかねますことをご承知おきください。
- 3 開催日3日前までに、御担当者とセンター担当者と当日の天候への対応方針を確認させていただきます。
なお、センターとしての基本的な対応は以下のとおりとさせていただきますが、最終的な判断は主催される団体様になることをご了解下さい。
 - ① 少雨 ⇒ 決行(雨具等、ご準備ください。)
 - ② 荒天(風雨、降雪等) ⇒ 中止
 - ③ 講座中に荒天(風雨、降雪等)が予想 ⇒ 中止
- 4 営利目的や、特定の個人や団体への利益が発生すると予想される場合はお断りすることがあります。
- 5 担当する職員のスケジュールなどで日時等のご希望に添えない場合があります。

※他にも御質問等ありましたら、静岡県富士山世界遺産センター(tel: 0544-21-3776)までお願いします。